

21/6 期 5G 向け中心に CCL プレス好調で 12.5%増収 4%増、22/6 期も収益拡大へ

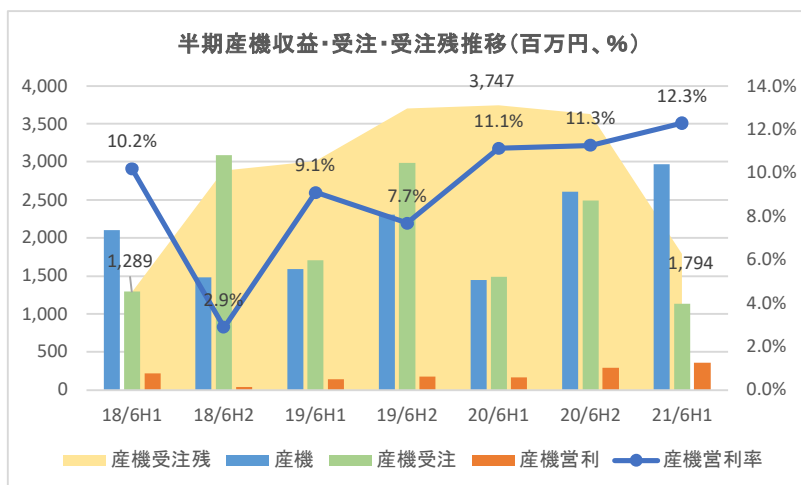
株価 656 円 (2/19) 時価総額 50 億円 発行済株 7649 千株
PER (21/6 期 DO 予 11.0X) PBR (2.3X) 配当 (21/6 期予) 5 円 配当利回り 0.76%

要約

- ・ 21/6 上期 94.3%増収、増収 2.0 倍と計画比上振れて着地も受注は環境良好でも成約下期に
- ・ 21/6 期予想変更なく、5G 向け中心に CCL プレス好調持続し 12.5%増収 4%増増予想
- ・ 22/6 期も PCB 業界の 5G 向け能力増強投資、多層・高密度基板投資拡大で収益上伸見通し
- ・ 株価は 5G 関連として 2015 年 2 月高値 775 円目標にややポジティブ

21/6 上期 94.3%増収、増収 2.0 倍と計画比上振れて着地も受注は環境良好でも成約下期に
プリント基板プレス、FA 機械の中堅。19 年 8 月に建材部門を売却、トップシェアのプリント基板プレス事業に集中し事業展開している。21/6 上期は売上高 30.51 億円（会社計画比 0.5 億円増額、94.3%増）、営業利益 3.76 億円（同 0.76 億円増額、2.0 倍）、経常利益 3.62 億円（同 0.82 億円増額、2.0 倍）、税引利益 3.09 億円（同 0.79 億円改善、11.4 倍）となった。

主力の産業機械事業が売上高 29.7 億円（2.05 倍）、増収 3.65 億円（2.3）に。CCL（銅張積層板）成形用真空大型プレスなど受注済みの案件が納入され、海外売上が 22.93 億円（4.1 倍）、国内向けは低調で 6.77 億円（24.2%減）に。その他事業は売上高 08 億円（34.4%減）、増収 0.11 億円（23.1%減）と、油圧機器販売の不振、内部売上増で大幅減収減益に。



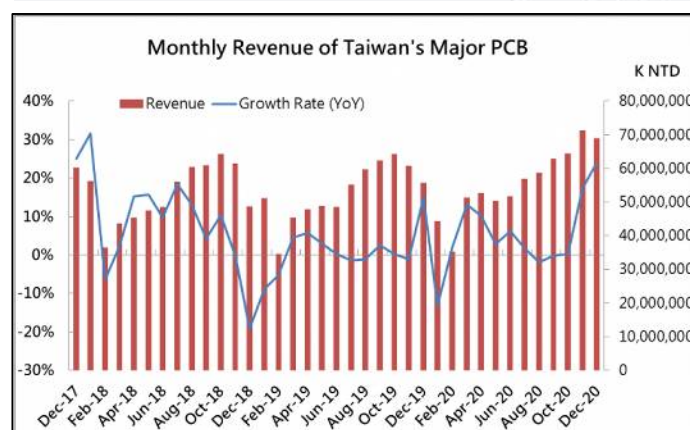
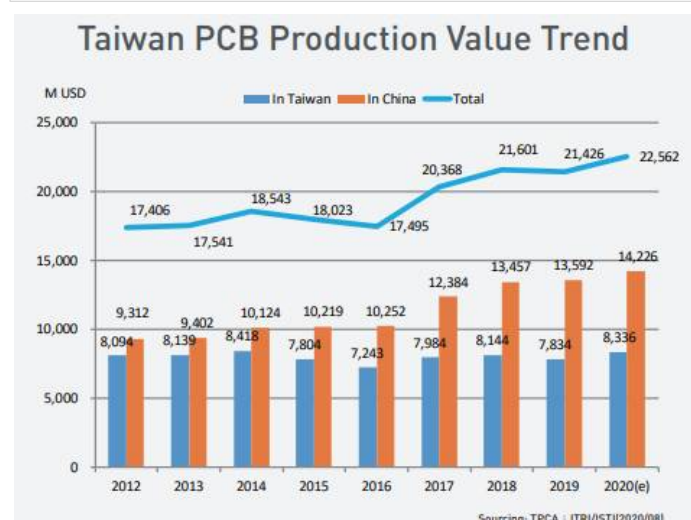
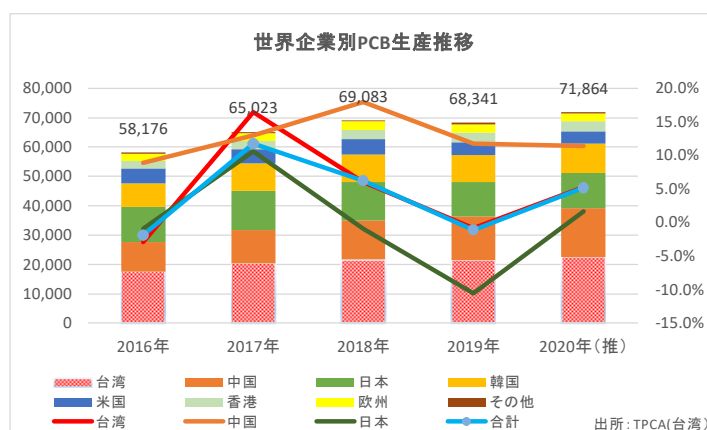
受注は 11.40 億円（23.5%減）と低迷した。海外が 5.14 億円（36.3%減）と中国、台湾と引合いは多いものの、コロナ下、ファーウェイ排除の影響でサプライチェーンの混乱などで商談の遅れなどが影響、国内は 6.37 億円（6.5%減）と一部企業を除き投資不振で伸び悩む。なお受注残高は Q2 に大型受注残の消化が進み 18.88 億円（50.9%減）まで縮小した。

21/6 期予想変更なく、5G 向け中心に CCL プレス好調持続し 12.5%増収 4%増利予想

21/6 期会社予想に変更はなく、売上高 48 億円 (12.5%増)、営利 5 億円 (4.0%増)、経常利益 4.8 億円 (0.1%減)、税引利益 3.8 億円 (16.5%増) とした。逆算し、下期は売上高 17.49 億円 (35.1%減)、営利 1.24 億円 (58.2%減) となる。

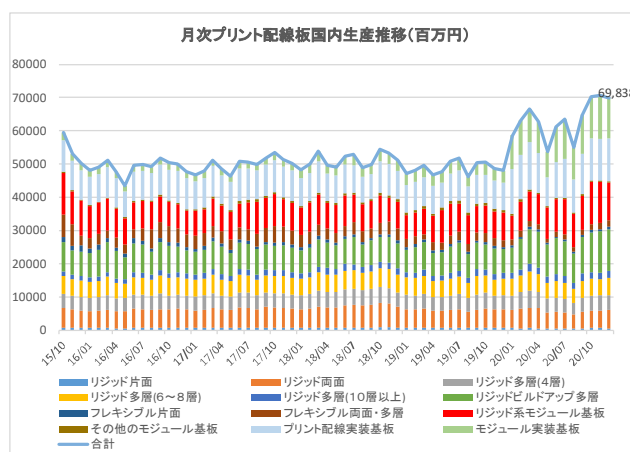
通期受注は売上程度の 48 億円 (15.6%増) 確保を見込んでいる。中国、台湾中心に 5G 向けの CCL 製造投資意欲が活発化、台湾の PCB 工場は過去 2 年間、大規模なハイエンド HDI プロセスの増強投資を行っておらず、台湾国内、中国両方で大型案件の引き合いがある模様で、会社想定受注獲得が期待される。ちなみに世界 PCB 生産は 2020 年に 718.64 億ドル (5.2%増) と、過去最高生産額となった模様。生産をリードしているのが台湾メーカーで、台湾での PCB 生産額は 2020 年 83.36 億ドル (6.4%増) と推定され、2014 年 (84.18 億ドル) 以来の高い数字。また台湾企業の中国生産は 142.26 億ドル (4.7%増)、台湾企業全体では 225.62 億円 (5.3%増) と過去最高を更新、台湾の上場 PCB メーカーの売上高も 2020 年 12 月には前年同月比 24%増となっている。また中国でも中国企業が 166 億ドル (11.4%増) と生産の拡大が続いている。なお日系企業は、イビデンや新光電気工業など半導体パッケージ基板の増加を中心に国内生産が急増、工業会予測 6455 億円 (1.6%増) に対し、7604 億円 (20%増) に (海外が不調で全体は 1.7%増の 120 億ドルに止まった模様)。ここに来て自動車向け半導体の不足問題が浮上、PCB 基板も能力増強が

通期受注は売上程度の 48 億円 (15.6%増) 確保を見込んでいる。中国、台湾中心に 5G 向けの CCL 製造投資意欲が活発化、台湾の PCB 工場は過去 2 年間、大規模なハイエンド HDI プロセスの増強投資を行っておらず、台湾国内、中国両方で大型案件の引き合いがある模様で、会社想定受注獲得が期待される。ちなみに世界 PCB 生産は 2020 年に 718.64 億ドル (5.2%増) と、過去最高生産額となった模様。生産をリードしているのが台湾メーカーで、台湾での PCB 生産額は 2020 年 83.36 億ドル (6.4%増) と推定され、2014 年 (84.18 億ドル) 以来の高い数字。また台湾企業の中国生産は 142.26 億ドル (4.7%増)、台湾企業全体では 225.62 億円 (5.3%増) と過去最高を更新、台湾の上場 PCB メーカーの売上高も 2020 年 12 月には前年同月比 24%増となっている。また中国でも中国企業が 166 億ドル (11.4%増) と生産の拡大が続いている。なお日系企業は、イビデンや新光電気工業など半導体パッケージ基板の増加を中心に国内生産が急増、工業会予測 6455 億円 (1.6%増) に対し、7604 億円 (20%増) に (海外が不調で全体は 1.7%増の 120 億ドルに止まった模様)。ここに来て自動車向け半導体の不足問題が浮上、PCB 基板も能力増強が



追いつかない状況になっており、春節明け以降、大型受注獲得が期待される。

下期受注の拡大見通しがある中で、受注残高は 17.94 億円（前年同期比、前期末比 50%減）と 18/6 上期以来の低水準となっている。このため下期新規受注を獲得しても納期が長い案件が多いとみられ、期中受注、期中売上での売上増額は見込み難しく、売上は会社予想程度に止まろう。利益面では原価管理の徹底と販管費の削減が継続、上期に利益が上振れており、全体として売上は会社予想並み、利益は若干会社予想を上回ろう。



22/6 期も PCB 業界の 5G 向け能力増強投資、多層・高密度基板投資拡大で収益上伸見通し

22/6 期は 5G 端末の本格普及期にあたり、5G 向け CCL プレス売上の拡大が続き、台湾勢、中国勢の活発な増産計画、国内も先端基板向けの設備増強などで高水準の受注が継続しよう。またスマホ以外では、自動車の安全対策、無人運転推進で、車載 ADAS 需要拡大から耐熱基板、高周波対応基板向けなどの需要が高まろう。具体的には台湾勢の高密度配線（HDI）設備がフル生産状況で、COMPEQ が重慶、Tripod が湖北省で設備増強を実行、Unimicron と Tong Hsing の Taoyuan プラント建設、Zhen Ding Technology の合併と新しいプラント建設計画、Flexium Interconnect、

Kinsus Interconnect、Speedy Circuits、PLOTTECH、Huatong、Trident-KY など生産能力拡大見通しにある。なお 1 月に発表された富士キメラ調査では PCB 基板は 2020 年の 5 兆 5158 億円が 2025 年には 6 兆 2869 億円に拡大するとしている。多層化、各層の厚みの薄化対応による高付加価値化が期待される他、空気混入の心配が無い真空 CCL プレスへの受注が高まろう。また同社は新たな分野として、自動車の軽量化対策として CFRP(炭素

CCL成形用36段プレス装置



■実装関連の世界市場

	2020年見込	前年比	2026年予測	2019年比
半導体パッケージ関連材料	8,722億円	104.5%	1兆1,846億円	141.9%
プリント配線板	5兆5,158億円	99.8%	6兆2,869億円	113.7%
熱対策材料	1,013億円	100.4%	2,548億円	2.5倍
実装関連装置	4,638億円	100.5%	5,283億円	114.5%
合計	6兆9,532億円	100.4%	8兆2,546億円	119.2%

繊維強化樹脂)の採用が始まりつつある市場に向け、CFRTP(炭素繊維強化熱可塑性樹脂)シ

ートのスタンピング装置を開発、自動車フードやルーフ向けに量産対応受注も視野に入っ
てこよう。

全体として 22/6 期は増収効果に加え、MIX 良化で利益の伸び率も高まり、収益拡大が見
込め、23/6 期は建材部門を含めた 08/6 期の経常最高益 7.67 億円更新が期待される。

株価は 5G 関連として 2015 年 2 月高値 775 円目標にややポジティブ

株価は業績好調を受け 3/13 の安値 248 から順調に上昇、プリント基板生産好調などもあ
り、2/8 には目標値である昨年高値を超え 748 円の高値を付けたあと、一服状況にある。現
状、会社予想 EPS51.44 円に対し PER12.8 倍は 5G 関連として割安感がある。来期は収益
上伸が見込まれ、過去最高益に近づく見通しから、当面 2015 年 2 月高値 775 円を目指す動
きとなろう。

北川精機(6327)	(百万円、円)									
	売上高	増減率	営業利益	増減率	経常利益	増減率	税引利益	増減率	EPS	配当
19/6期(除建材機械)	4,067	-	337	-	327	-	97	-	12.78	0.00
20/6Q1	1,015	28.5%	143	70.2%	131	56.0%	-4	-109.3%	-0.51	0.00
20/6Q2	555	-37.6%	41	-42.3%	49	-16.9%	31	-54.4%	4.15	0.00
20/6Q3	1,083	-39.3%	168	-1.8%	175	-4.4%	156	30.0%	20.34	0.00
20/6Q4	1,614	-17.0%	129	-48.6%	126	-45.0%	143	-301.4%	18.64	0.00
20/6H1(除建材機械)	1,570	-6.5%	184	18.7%	180	25.8%	27	-75.7%	3.64	0.00
20/6H2(除建材機械)	2,697	12.9%	297	63.2%	301	63.0%	299	黒転	38.98	0.00
20/6期(除建材機械)	4,266	4.9%	480	42.4%	480	46.8%	326	236.1%	42.62	0.00
21/6Q1	900	-11.3%	82	-42.3%	80	-38.8%	71	黒転	9.4	0.00
21/6Q2会予(11/6)	2,100	278.4%	218	431.7%	200	308.2%	159	412.9%	21.48	0.00
21/6Q2	2,151	287.6%	294	617.1%	282	475.5%	238	667.7%	32.50	0.00
21/6H1会予	3,000	91.1%	300	62.9%	280	54.9%	230	726.2%	30.88	0.00
21/6H1	3,051	94.3%	376	104.7%	362	100.3%	309	896.8%	41.90	0.00
21/6H2会予	1,800	-33.3%	200	-32.7%	200	-33.6%	150	-49.8%	20.56	5.00
21/6H2会予(2/5)	1,749	-35.2%	124	-58.2%	118	-60.8%	71	-76.3%	9.54	5.00
21/6期会予	4,800	12.5%	500	4.0%	480	-0.1%	380	16.5%	51.44	5.00
21/6H2DO予	1,749	-35.2%	204	-31.3%	198	-34.2%	131	-56.2%	17.66	5.00
21/6期DO予	4,800	12.5%	580	20.8%	560	16.7%	440	35.0%	59.56	5.00
22/6期DO予	5,500	14.6%	700	40.0%	680	41.7%	480	26.3%	64.98	6.00
23/6期DO予	6,200	12.7%	850	21.4%	830	22.1%	560	16.7%	75.81	7.00

	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 会予	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
売上高	3,575	4,855	4,977	5,408	4,266	4,800	4,800	5,500	6,200
営業利益	55	422	481	576	480	500	580	700	850
経常利益	-83	378	478	554	480	480	560	680	830
親株主帰属純利益	-135	311	270	160	326	380	440	460	560
セグメント売上情報	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 会予	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
産機	2,748	3,712	3,585	3,889	4,057	4,620	4,620	5,300	6,000
その他	199	143	167	169	208	180	180	200	200
建材	628	1,000	1,225	1,350	0	0	0	0	0
売上合計	3,575	4,855	4,977	5,408	4,266	4,800	4,800	5,500	6,200
セグメント営業利益	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 会予	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
産機営利	79	362	257	321	455	490	570	690	840
その他	15	8	9	18	18	10	10	10	10
建材	-39	52	215	238	0	0	0	0	0
営業利益	55	422	481	576	480	500	580	700	850
セグメント受注	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 会予	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
産機受注	3,431	3,870	4,382	4,702	3,978		5,000	5,500	6,100
その他	180	126	161	198	175		180	200	200
受注合計	3,611	3,996	4,429	4,900	4,154		5,080	5,700	6,300
セグメント受注残	16/6期	17/6期	18/6期	19/6期	20/6期	21/6期 会予	21/6期 DO予	22/6期 DO予	23/6期 DO予
産機受注残	1,934	2,093	2,890	3,703	3,624		4,004	4,204	4,304
その他	62	45	71	101	79		79	79	79
受注残合計	1,996	2,138	2,961	3,804	3,703		4,083	4,283	4,383
産機営利率	2.9%	9.8%	7.2%	8.3%	11.2%	10.6%	12.3%	13.0%	14.0%

